

## 平成 30 年度前学期 社会人公開授業

科目名	岐阜の自然（地質・活断層と水環境）
開設学校名	岐阜大学
講師	工学部 大谷 具幸 教授 他
初回予定日	2018 年 4 月 17 日
授業時間	毎週火曜日 4 時限目 14 時 45 分開始 16 時 15 分終了
主会場	岐阜大学 柳戸キャンパス 全学共通教育棟 103 番教室
聴講方法	対面授業
科目内容	岐阜県には、日本の縮図とも呼ぶべき地質や活断層、水環境がある。地質では日本最古の石、日本最古の地層があり、活断層では1891年濃尾地震のときに動いた根尾谷断層が世界に紹介され、その後の地震の理解に大きく貢献した。水環境では、清流長良川などの源流から河口までがあり、地下水に恵まれた地域でもある。これらの豊かな自然について理解を深めるとともに、私たちの身近に潜んでいる問題点を学ぶ。
注意事項	講義は全 11 回であり、残りは博物館実習を行う。講義で紹介する博物館の中から 1ヶ所を選んで、見学を行い、レポートを作成する。なお、見学する経費と保険は自己負担。 高校生は受講できません。 【参考文献】 みのひだ地質 99 選／小井土 由光 岐阜新聞社 2011 978-4877971670 ひだ・みの活断層を訪ねて／岐阜県活断層研究会 岐阜新聞社 2008 978-4877971267 濃尾平野の地盤—沖積層を中心に（ジオテクノート）／地盤工学会「濃尾平野の地盤—沖積層を中心に」編集委員会 地盤工学会 2006 978-4886442154

### 授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第 1 回	4 月 17 日	1. はじめに（担当：大谷）
第 2 回	4 月 24 日	2. 地質：岐阜県は日本列島の縮図－20 億年前の石ころから最近の地層まで（担当：大谷）
第 3 回	5 月 1 日	3. 地質：岐阜に眠る地下資源（担当：大谷）
第 4 回	5 月 8 日	4. 活断層：1891 年濃尾地震と根尾谷断層－そのとき何が起きたのか（担当：大谷）
第 5 回	5 月 15 日	5. 地質：岐阜の活火山（担当：大谷）
第 6 回	5 月 22 日	6. 地質・活断層と水環境：濃尾平野の形成（担当：大谷）
第 7 回	5 月 29 日	7. 水環境：木曽川水系における流域の空間構造－木曽三川流域の構成要素（担当：篠田）
第 8 回	6 月 5 日	8. 水環境：温暖化・気候変動と流域内水収支－洪水・濁水に及ぼす影響（担当：篠田）
第 9 回	6 月 12 日	9. 水環境：人間活動と流域内水環境－河川水質に及ぼす影響（担当：篠田）
第 10 回	6 月 19 日	10. 水環境：濃尾平野の地下水と地盤沈下（担当：神谷）
第 11 回	6 月 26 日	11. 水環境：岐阜県における地下水の役割（担当：神谷）
第 12 回	(7 月 3 日)	12～14. 博物館実習（3 回分の授業に相当） 教員が提示した複数の自然系博物館の中から、受講生がどれか 1 つを選び、各自で博物館を見学して、その内容をレポートにまとめて報告する
第 13 回	(7 月 10 日)	
第 14 回	(7 月 17 日)	
第 15 回	7 月 24 日	15. 総まとめ授業、及び理解度認定